

広報

こうなん

70・1
NO. 56

編集・発行

大里郡江南村役場

TEL36-1521 〒360-01

とじて保存いたしましょう
いつかお役に立つときがあります



次代をになう子どもたち

こがらしの吹くなかを

つよく たくましく

江南村のよい子たちは

あすへの希望を胸にいだいて

きょうも 大地を けっている

村民の福祉と

生活の向上を

村長 杉田武喜



にして明るい村政となり、事業をとおしてみなさんの福祉につながる行政に終始できましたことを、心から厚くお礼申しあげます。

昭和四十四年を

振り返って

みなさん、あげましておめでとうございます。各ご家庭ともに、一家こぞってご健健で、新年を迎えられたことと存じ、お喜び申しあげます。

昨年中は、村のみなさんのご協力を賜りましたおかげで、平和

おめでとうございます



昭和四十四年の事業を振り返ってみますと、まず教育施設として北小学校危険校舎の改築事業です。鉄筋コンクリート三階建、面積二千平方メートルあまり、工事費七千三百万円にものぼるこの近代的な校舎は、十二月中旬にコンクリート打ちを終わり、いま内部の作業を急いでおります。

農業施策については、小原土地改良区、山王用土地改良区板井地区の基盤整備事業も完成し、野原から滑川村にかけての和田川土地改良区の基盤整備事業も、第一年度分の事業を終わろうとしております。また現在、御正稚蚕共同飼育所を建築中ですが、畜産、果樹、園芸についても奨励してまいりました。

ついで「村の発展は道路から」

を合い言葉に、療養所線の舗装、村内県道では深谷―東松山線の一部を残して小川線、富田線、玉川線の舗装が、昭和四十四年度中に終了いたしました。

また小川県道から役場、中学校わきをへて北小学校への道は、村の最も重要な道路として舗装を計画、工事に着手する段どりとなりました。

福祉関係としては老人対策、身障者対策、生活扶助事業、青少年対策、婦人対策、また公民館運動を中心とする社会教育の向上、体育の奨励などを行なうことができました。

村民の福祉と

生活の向上を

そこで新年を迎えるにあたってつぎのような方針のもとに、事業を進めてゆきたいと思えます。

- ①教育施設や社会教育の充実をまず人づくりのために小・中学校、幼稚園の施設整備や教育資材の拡充、社会教育の充実をとりあげてゆきたいと思えます。
- ②生活の向上を

住民の福祉を増進し、生活の向上を図るためには、純農村の立場から、農業振興地域の指定をうけて、議会、農業委員会、農協や農業者のみなさんの意見をよく聞

いて施策を講じたいと思えます。また、農工一体福利増進のため前年のディーゼル機器の誘致について、ことしも優良工場の誘致に努めたいと思えます。

③道路網の整備
道路網の整備については、前年できなかった道路の改良、重要路線の舗装、県道深谷―東松山線の舗装などを終わらせたい。また大雨による被害のでないよう前もって補修をし、みなさんに迷惑をかけないよう努力いたします。

南地区を縦貫する農免道路も二年目を迎え、できるかぎり延長してゆきたいと思えます。

お互いに住みよい村づくりをすすめるためには、やりたいことがたくさんありますが、村の健全財政を守りながら、国や県からの補助金のできる限り獲得して、みなさんのご希望にそえるよう努力いたします。

そのためには、議会をはじめ、あらゆる団体と連絡を密にし、村民のための村政を推進してゆきたいと思えますので、倍旧のご協力をお願いいたします。
おわりに、村内全体のかたがたのご健康とご多幸をお祈りいたしまして、新年のあいさつといたします。



歳末助け合い運動につきましては、例年みなさんのご協力をいただいておりますが、ことしもつきのおとの結果が得られ、施設の入所者や、生活保護家庭、その他めぐまれないかたがたへの配分を完了いたしました。

お礼とご報告申し上げます。

昭和四十四年度歳末助け合い結果

成沢	一四、七七〇円
三本	七、九一〇円
上新田	三、七一〇円
上押切	五、四六〇円
下押切	四、〇六〇円
榎春北	六、〇二〇円
榎春南	三、三九〇円
御正新田	一三、七二〇円
須賀広	五、六九〇円
野原	五、五五〇円
小江川	一三、〇九〇円
塩	三、五〇〇円
板井	七、五六〇円
柴	一、一一〇円
千代	二、八七〇円
試験場	一、五六〇円
療養所	七〇〇円
村内寺院託鉢分	二〇、九一六円
合計	一一一、五九六円

あけまして ごぞい



近代的な農村にして 住みよい郷土を

議長 杉田 弥平

ますことは、私たち農村人にもつとも驚異を感じさせる大事でございます。

しかし今後の政策がいかに農村に不利益をもたらそうとも、本村の基は農業であり、農政をおろそかにすることはできません。さらに農業振興を計り、近代農村としての発展を期し、明るい住みよい郷土をつくらねばなりません。

文教部門といたしましても、現在北小学校が村民皆さまの希望を大きくない、近隣にきこえし学問発生の地にふさわしいその威容を日増しに完成へと近づけております。

おそろくや近き将来、北小学校体育館、南小学校校舎改築と、今後継続、実施いたさねばならない人づくりの場。村の先覚者として現在を成してくださった老人に、より幸福を。婦人会、各種団体の

ますます活動しやすい施策を。さらに近接町村にて実施、大きな成果をあげております消防機構、団員に対する待遇の改善。目まぐるしい社会のうつりかわりとにら

合わせ、当然やらなければならぬ問題として、大きくクローズアップされてまいることでございます。

本年、皆さまが最大の関心を寄せられております新都市計画法の実施が予定されておるわけでございますが、アメリカでは、いまから一九七年前に独立宣言をし、わずか二百年足らずで、世界第一位の大国に成長せしめた偉大な国民パイオニア精神こそ、大いに学ばねばならないと信ずるものであります。

常に新しい起点にあたりては、村民の福祉と、合理性と、妥当性をじゅうぶんに検討され、地域社会への貢献につながる江南村百年のビジョンを、あやまてることなく樹立すべきではないかと、考える次第でございます。

昭和四十五年の夜明けとともに植立高く飛躍する江南村の大発展と、皆さまのより幸福でありますよう、より健康でありますよう祈念いたし、年頭のあいさつといたします。

江南村消防点検が、十一月三十日午前八時三十分より江南中学校で行なわれました。

また、埼玉県消防協会熊谷支部の特別連合点検は十二月六日熊谷市荒川運動公園で熊谷市、江南、大里村の各消防団が参加して行なわれました。

◎火災予防成績優秀者
篠崎英作ほか十二名
熊谷支部表彰

◎特別功労章
大沢照三、田中啓介、島田嘉明
◎一等功労章
権田寛、遠藤六助、千野幸三、岡田安雄、橋本松良、高橋助次郎

◎二等功労章
福田正一、小沢裕、湯本重則、小林昌英、小島久義、湯本栄、関口正和、井上好治

◎三等功労章
内山光治、柳信男、持田繁雄、長谷川充、吉野博孝、柴田忠、小久保嘉三、飯島貞男、神山登、吉沢淳次、岡田担定、柴田賢次、馬場誠喜、江南村表彰

◎優良団員
宇治川栄一、福田征芳、坂田実

村ならびに連合点検において表彰をうけた優良団員、功労者はつぎのかたがたです。

◎二等功労章
持田一芳

◎三等功労章
吉田久雄、新井吉美

◎技能章
福田哲史

◎消防功労者
杉田弥平、新井政男

◎永年勤続章
持田一芳ほか三名

◎消防協力者
島村信男

(敬称略)

消防点検行われる

功労者86名を表彰

議会だより

予算の総額

一二億四千八百万円に

第五回臨時議会は十一月二十日
第四回定例会は十二月十三日、そ
れぞれ午後一時三十分より役場会
議室に開かれ、条例、補正予算、
水道関係の報告書などが提出され
ましたが、慎重に審議された結果
いずれも原案どおり可決、または
承認されました。

村営土地改良事業の
経費を徴収する条例

村が土地改良事業を行なう場合
その事業に必要な経費から、国や
県などの補助金を差し引いた残り
の費用に対して、その地域内にあ
る土地の利益を受けるものから、
費用を徴収することができるとい
うことをきめたものです。

一般会計
補正予算

二回の議会での補正額は、四千
百六十九千円で、予算総額は、二
億四千八百七十七万二千円となり
ました。

歳入のおもなものは、農業構造
改善事業や農免道路の県補助金二
千二百十九万七千円、町村特別交

三万円、和田川改修費の負担金九
十万円などでした。

水道用地
売買契約の承認

昭和四十五年年度に行なう水道事
業拡張のための用地として、樋春
の八百十八番地、二百五平方メー
トルを購入したことの承認を求め
たものです。

水道事業会計の
上半期決算報告

年金額を大幅に引きあげ
改正された国民年金

みなさん待望の国民年金法が大
幅に改正され、現在の生活水準に
あわせて、みなさんの老後保障が
強化されました。
おもな改正点はつぎのとおりで
す。

年金額の引き上げ

別表のとおり改正され、昭和四
十五年七月一日から適用されます
保険料は四百五十円に
給付の引き上げにともなって、
保険料も七月一日から年令に関係
なく四百五十円となります。

高令者の任意加入ができる
国民年金がはじまった昭和三十
六年当時五十歳〜五十四歳(明治

昭和四十四年四月一日から九月
三十日までの水道事業会計は、営
業収益として八百萬三千円、営業
費用七百六万五千円で、営業利益
は九十三万八千円となりました。
営業外収益は五万二千円、営業外
費用は百五十万七千円で、上半期
の純損失は五十一万七千円となり
ました。

固定資産評価審査
委員会委員の選任

地方税法の規定によって構成さ
れております固定資産評価審査委
員会の委員が、一名任期満了にな
りましたので、議会の同意を得て
篠崎英作氏を再選し、引き続きお
願いすることになりました。

《給付額はこれだけふえた》

		改正前	改正後
老令年金	10年納付	24,000円→	60,000円
	25年納付	60,000円→	150,000円
	40年納付	96,000円→	240,000円
障害年金	1級	72,000円→	120,000円
	2級	60,000円→	96,000円
母子・準母子年金	子1人	55,200円→	91,200円
遺児年金	子1人	30,000円→	91,200円
死亡一時金	3年以上未滿	5~7,000円→	10,000円



みんなですキーを
参加希望者を募集

村の体育協会では、つぎのお
りスキー講習会を計画しみなさん
の参加をお待ちしています。
お友だちさそいあって、ご参加
ください。

とき 二月七日〜八日

ところ 菅平スキー場

会費 一人 一、〇〇〇円

申込場所 教育委員会か区長さん

申込期日 一月二十日まで

※スキー用具(一組五〇〇円)を
借りたい方は申し出てください。

成人式には
軽装で

とき 一月十五日

午前九時三十分

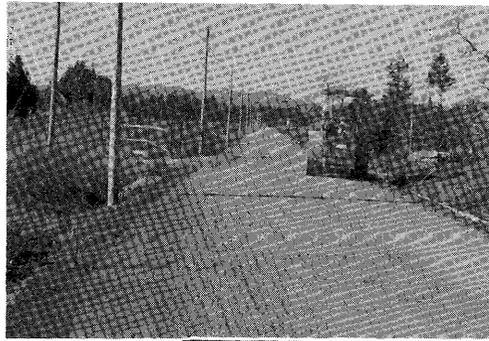
ところ 江南中学校体育館

行事 式典とフォークダンス

成人の日は「おとなになったこ
とを自覚し、自ら生きぬこうとす



↑児童遊園地できる
上新田では、子どもたちをいろいろの事故から守るために、村の助成を得て区民全員が協力して、神社の境内に、立派な遊園地をつくりました。



↑村道小原療養所線舗装おわる
国の補助金を受けて、五カ年計画で改良舗装を行なってきましたが、ことしの七〇四メートルで、全線舗装を完了いたしました。



はりきるママさんたち
十二月七日大里地区婦人バレーボール大会が寄居会場で行なわれ、江南村からも出場して活躍しました。



子どものしつけ ⑨

中・高校生時代

一、動揺する感情にそなえて
青年期の子どもの感情は非常に微妙で、両極端の感情のあいだをゆれているようなものです。

たとえば、ある日は優越感をいだき、ある日は劣等感におちいるのがこの時期の特徴です。

しつけのコツとしては、状況に応じて、タイミングよく、親身に相手になってやったり、まじめに語りあったり、共感をしめしたりユーモアでむくいたり、時には、笑ってやったり、無視したりという、柔軟性のあるあつかいをしてやるのがたいせつです。

このような親と子のふれあいを通じて、豊かな情操を養い、自から感情をおさえることや、あらわ

すことの支配ができる能力をつけさせたいものです。

二、自己を理解するしつけ
青年期には、おとなから離れて

自分自身の考えのうちに、自分をまた他人をみつめる傾向が強くなります。ところが、家庭では、子どもが孤立したがる不安がり、一人であることを許さないようなところがありますが、この時期にじっくりと自分をみつめ、いかに生きるべきかを考えることは、たいへん貴重なものです。

自分自身についてのじゅうぶんな理解がなくては、社会へ出て自分を生かすことはむずかしいのです。ひとりをみつめる時間こそ、青年期に与えたいものの一つです。

おこさないようにしましょう。
◇体力や能力をじゅうぶん考えてゆとりのある登山計画を。
◇熊谷警察署と登山山岳のある警察署に、登山計画書の提出を。
◇信頼できる、経験豊かなリーダーのもとに登山する。

◇天候には絶えず注意する。
◇装備、食糧はじゅうぶん用意を

冬山登山には

じゅうぶんな準備を

雪や氷におおわれた冬山には、きびしい寒さ、変化のはげしい天候など、平地では想像もできない危険性を秘めております。

冬山に登る場合には、つぎのような点に注意して、悲惨な事故を

冬山に登る場合には、つぎのよう

スポーツカー

- ・妊婦検診は 第4月曜日
1月26日 2月23日 3月23日
- ・乳児相談は 第3月曜日
1月19日 2月16日 3月16日
- ・場所 母子健康センター
- ・時間 1時30分～2時30分
- ・費用 無料

どうぞお気軽においでください。

妊婦検診と乳児相談



る青年を祝い励ます」日です。
ところで成人式となると、だれも思い出すのが女性の訪問着です。一生に一度の式典であり、本人はもちろん親たちも、立派な晴着を着せたいのは当然のことです。
しかしながら大ぜいの中には、この晴着の都合がつかず、一人ふだん着ではと涙をのんで欠席する人のあることを考えてください。
「もしその一人が自分であったら」と思いをその人の身のうえにおかれ、みんながお互いに自粛されて、意義ある成人式にしたいものです。
なお、成人式の行事としてフォークダンスを行なう予定です。
みんな軽装で、楽しく踊るくふうをいたしましょう。

よしの作品

給食

江南中二年
松本 よ志子

あちこちの給食当番が、給食室の前を歩き来る見なれたその光景は、全くなごやかである。

教室で配膳しているとき……「わあ、やっど給食だ。」と待ちこがれていた男子の声。いろいろの音が聞かれる。すると、「また、もやしか。」などという不平の声、確かにいまの給食は、あまりいいものとはいえない。が、その割には給食代は、多少なりとも高くなってきた。「物価高の時期だから、しかたない。」といえはそれで終わらだ。

だが、そういききってしまうまえに、もう少し深く考えてみてはどうだろうか。

村の方では、私たちの毎日の献立を立てていく。献立表をよくみてください。

「きょうの給食は何かな。」などと単純にみるだけでなく、熱量とか、蛋白質のところを。絶対に

たくさんあるといえない。だけだ給食費のなから、少しでもよい食品を、おいしい物を、そして栄養のあるものといった考えが折り込まれていると思う。

だから、もっとおいしいものというところ、それに比例して給食費が上るのは当然のこと、そんなことから私たちは、不平は云えないだろう。

それから、給食といえは頭に浮かぶのが、給食のおばさん。このじみな仕事を毎日つつづけてくれるおばさん。

これから寒さはもっときびしくなる。トッパーを着、マフラーをし、そして手袋をしても、なお寒いという私たち。そんななかで給食にはげむおばさん。あかぎれはさされていまいだらうか。

私たち二年生は、給食というものを味わって八年目。考えてみると、もうそんなかなあ……と思う。

そこで私たちは、給食のおばさんに八年間お世話になっているということになる。そしてまた、八回目の冷たい冬もやってきた。

どうぞおばさん、からだにはじゅうぶん気をつけてください。最後に心から、給食のおばさんありがとう。これからもよろしくおねがいいたします。

父との対話

江南中二年

寺山 松江

夜おそくまで勉強していると、必ず私の話し相手になってくれるのが父である。

父の話を聞いていると、みならわなくてはいけないと思う時もあるし、おもしろくなって笑いこぼしてしまう時もある。時には祖母も入ってきて、一段と話はずむ

父の話には、子どもの時のことテレビのこと、会社のことといろいろあるが、私は、父の子どもの時の様子を聞くのが大好きだ。

子どものころ父は、絵が大好きで、毎日のように絵を書いていた

のだそう。でもそんな父を見て、今は亡き私の祖父に「絵など書いて出世する者はいない。」と、よくしかられたそう。祖母

からも、祖父はがんこ者で、とても苦労したと聞いたことがある。

そんなわけで、少しは絵を書くのを控えめにしたらしいが、気は変わらなかつたらしい。父は今でも気のむいた時には絵を書いてい

る。根っから絵が好きなのだろう。そんな時の父の真剣な顔を見

ていると、子どもの時、祖父にしかられて顔が浮かんでくる。また、こんな話もあった。父が私ぐらいの時、勉強について、とてもきびしく、つらかつたそう。学校に行く時も、当時

は自転車に乗りながら本を読んだそう。試験中といえは、お風呂に入る時間さえ、おしく思われたということである。

これは私にとって、ちょっと耳のいた話だった。父の話はなおも続いたが、少しのあい間をみては、私にこんな話をしても、勉強するのによい心境でいられるように心がけてくれる父が、ほこりに思えた。父は、今になっても勉強している。

父の頭からは、もうしらがが何本かできている。私はいつまでも勉強することを忘れぬ人間になりたい。いや、忘れないでいたい。父との対話から、こんなことを感じた。

10種目に優勝

江南班ロードレース



11月22日午前9時30分から大里村の会場で、江南教育研究会の主催によるロードレースが行なわれました。霧雨の降る寒い日でしたが、江南村の選手たちは非常に元気で、12種目中10種目を江南勢が優勝する活躍ぶりでした。

また入賞では、小学校36人中18人が北小学校の児童で、中学校の部では36人中28人までが江南中学の生徒という一方的な勝利でした。

優勝者のうち江南村関係はつぎのとおりです。

1,000m	北小4女	梅影 香	3分41秒6	新記録
〃	北小5女	篠崎はる美	3〃36〃9	
〃	北小6女	高田 節子	3〃23〃3	新記録
1,500m	北小5男	福島 豊	5〃16〃5	新記録
1,000m	中1女	木村美津子	3〃27〃4	新記録
〃	中2女	福島 容子	3〃4〃0	
〃	中3女	橋本 純子	3〃37〃8	新記録
2,000m	中1男	寺山 由治	6〃55〃9	新記録
〃	中2男	笠原喜久男	6〃46〃3	新記録
3,000m	中3男	馬場 茂	10〃32〃4	

農家のページ



作って売るより売れる米を

これからの稲づくり

米の過剰問題

をきつかけに、米価のすえおき自主流通米制度の発足、作付転換など稲作をめぐる情勢はいよ

いよきびしくなってきた。

量がたりれば当然質が問題になります。した

がって「作って売る」時代から

「売れるものを作る」時代に変

化しなければなりません。

ことしは「売れる米」を多く取るようにする

ために、つぎの

点に注意しまし

ょう。

二月に農業センサス

調査にご協力

ください

昭和四十五年二月一日現在で、一、九七〇年世界農業センサスが

どんな品種をえらんだらよいか

商品としての米を作るためには

まず、品種をえらぶことが第一歩です。埼玉県では、ご承知のよう

に奨励品種を決定し、品種の統一を進めています。

奨励品種は収量、品質、食味などあらゆる点を考えてえらんだ品

種ですので、奨励品種を作付けすることが安全ですが、なかでも埼

玉県産自主流通米として仕分けされた品種は、ホウネンワセ、トネ

ワセ、日本晴、中生新千本の四品種と、奨励品種ではありませんが

コシヒカリの五品種が決定されています。

良い品種をしぼって大量に作る

こと、これは商品性を高めるだけでなく生産性向上のうえからもた

いせつなことです。

早植え、密植に努めよう

稲をつくるからには、多収をあ

この調査は、一定の時期に農林業の実態を把握し、現代のうつりかわる農業に対して農政の方向を誤らないために、また、今後の農業がどう動くかをみきわめるための、最も重要な統計資料となるものです。

調査の内容は、みなさんの耕地

げなければなりません。そのためにはまず、強い苗を育成し、これ

をなるべく早く植えることです。

稲は、生育期間をながくすることによって増収することが確認さ

れていますので、一日でも早く植

えることがたいせつです。

また稲は、莖数が少ないと増収

できませんので、三・三方メートル(一坪)あたり七十株以上植

えつけるようにしましょう。

土つくりと施肥方法は

昔から「稲は地力で取る」とい

われるように、土に力をつけることがたいせつです。そのためには

堆きゅう肥の施用、生わら施用、

矽カル、溶燐の施用などによって

土つくりをすることがたいせつ

面積や、専業、兼業の別、農業の仕事をする日数、耕作物の種類、家畜の飼育数などです。

二月一日ごろ調査員が、みなさんのお宅へおうかがいいたしますから、この調査が正確に、しかも円滑に行なわれるよう、ご協力をお願いいたします。

の低い地帯では、緩効性肥料をす

るとよいことが展示の結果から

も得られています。

毎年、いまごろから二月下旬ま

で、水道管の破裂が多くなります。

早めに「わが家」の水道管にも

防寒装置を行なってください。

裸の管にはフェルトか厚目の布

をまき、そのうえにビニールテ

ープをまいてください。

凍ったときは、じゃくちのせん

を開き、ぬるま湯をかけ、じょじ

よに熱い湯をかけてください。

急に熱い湯をかけると管が破裂し

水道管にも

防寒装置を

熊谷局

32局のきり替え

熊谷市三ヶ尻地区に建設中の電話交換局が近く完成し、一月二十三日午後三時から熊谷局番「32」としてスタートします。

これにともなって一部の電話番号が変わりますから、一月二十三日午後三時以降、32局の電話への通話は、番号をよく確かめてからダイヤルしてください。

電話番号がわからないときは、一〇四番へお問い合わせください。(熊谷電報電話局)

消火の応援には

自動車の置

場に注意を

火災の発生しやすい季節です。火災が発生しますと、村内のみなさんが消火の応援にかけつけてくださり、ありがとうございます

が最近、自動車で見場に行く人が多いので、場合によると、消防車が火災現場に近づくことができな

い状況です。

自動車は、火災現場より離れた場所に置いて、消防車が現場に乗り入れられるようにしてください。一分、一秒でも早く、消防車が消火活動をはじめられるよう、ぜひともご協力をお願いします。

加藤ポンプ店 有線三四一五番
高清算業 有線二九六三番

多い酒よい運転事故

運転者はいつその自覚を

酒を飲んだの運転があぶないということは、子どもでも知っていることですが、いつごろにあとを絶ちません。

年末から年始にかけては、特に酒を飲む機会が多くなります。自動車運転する方は、つぎのことをぜひ守って、飲酒運転は絶対やらないようにしてください。

○たとえ一杯でも、酒を飲んだら絶対にハンドルは握らない。

もし飲んだときは、車は置いて

帰るように。

○酒を飲むことが予想される場合は、車でかけない。

○車を運転するときは、酒の席へは顔をださない。

○運転する人には、酒をすすめない、飲ませない。

これら四つことは、みなさんがその気になれば守れないことではありません。

安全運転を実行し、家族みんなが笑顔ですごしたいものです。



住みよい郷土をつくる

郵便貯金を奨励

郵政省では、「住みよい郷土をつくる郵便貯金奨励運動」を行っております。

皆さんに広くご利用いただいております。郵便貯金は、国民の経済生活を安定させ、明るく豊かな家庭づくりに役立っていると同時に、そのお金は、国の財政投資資金として、全国の都道府県、市町村や公社、公園などに貸し出されています。

貸し出された資金は、国民生活

に関係の深い学校、住宅の建設から、生活環境施設の整備、農林漁業の近代化や中小企業金融の充実、社会福祉事業施設などの拡充、道路、鉄道、電力など社会資本の拡充、あるいは地域開発事業の推進などにつかわれます。

この運動は、郵便貯金がこのように私たちの日常生活に密接なつながりを持っていることを、より多くの皆さんに知っていただくこととするものです。

年末調整と

確定申告



ちよんとお耳に

所得税は、確定申告による納税をたてまえとしていますが、サラリーマンについては、給与の支払者が支払いのつど、所得税を差し引いて納める源泉徴収制度がとられています。

そして、12月にはその1年間の源泉徴収された所得税を精算するための年末調整が行なわれます。これは毎月の給与や賞与から徴収された所得税の年間合計額と、1年間の給与の総額について納めなければならぬ本来の税額(年税額といえます)との差額を精算するものです。

また給与の支払者は、翌年1月31日までに、給与の支払いを受けた人全員に対して「給与所得の源泉徴収票(給与支払報告書)」を交付するとともに、その写しを、給与の支払いを受けた人の居住する市町村に提出しなければなりません。

交付された源泉徴収票は、毎年3月15日までに申告が行なわれる確定申告、または村民税の申告をされる方に必要です。また交付を受けていない方は、給与の支払者に催促して、交付を受けてください。ことしの確定申告の期間は、2月16日から3月16日までですが、くわしい日程についてはあらためてお知らせします。

ほうれん草と油あげの白和え

材料4人分

ほうれん草	1束
油あげ	1枚
ごま	大さじ3
とうふ	2分の1丁
さとう	大さじ3
塩	小さじ4
しょうゆ	小さじ1

〔作り方〕

①ほうれん草を塩ゆでにし、しょうゆ小さじ一ぱいをふって絞り、三センチぐらいに切る。
②油あげは熱湯をかけてせん切りにし、うす味で煮る。

切り抜きの整理を

③ごまを炒つてすり、とうふはサツとゆでてから、ふきんで絞つてつぶし、さとう、塩を加えてすりませ、さきのほうれん草、油あげとあえる。

新聞を読んで切り抜きをする人は多くなっているようですが、あとの始末はなかなかメンドウなものです。年月日必ず書き込み、分類しておきたいものです。
育児、洋裁、電気製品、洗たくその他に分け、古いノートなどにはるのも一つの方法ですが、ポリ袋などに項目別に入れておくのも案外いいものです。
整理するだけでも記憶するもの。切りっぱなしでつんでおくのは、もったいない話です。

晴れ着のしみ抜き

しみ抜き

お正月の晴れ着をしまうとき、一番たいせつなことは汚れ落としと手入れです。

しみ抜きでは、まずしみの種類を確かめてください。しょう油とか酒・油などでしたら広がるのを防ぐために、しみのまわりにきりを吹きます。つぎに手ぬぐいを下にあてて、ガーゼにぬるま湯を含ませ、しみの上からたたきます。これをいったんかわかし、こんどはしみ抜き剤を使うわけです。
酒・しょう油・お茶ていどなら温石けん水。おしろい・コーヒールはベンジン・キハツ油。えりあかはアルコール。果汁・汁などはアンモニア水。とくにえりあかは、折り山だけでなく広くまんべんなく扱うことがたいせつです。